

とりぎん

## 経済動向

## 鳥取県経済 8月の動き

## 概況

県内の経済活動は、生産活動は前月比、前年比ともに低下した。個人消費では、新車販売台数は前年を下回る状況が続き、大型小売店販売額（百貨店、スーパー）は6ヶ月連続で前年を下回った。建設関係では、新設住宅着工戸数は2ヶ月ぶりで上回り、公共工事請負金額は14ヶ月連続で前年を下回った。雇用情勢は厳しさが続いており、回復は足踏み状態にある。なお、全国の鉱工業生産指数（季調済）は、東日本大震災が発生した3月以降、5ヶ月連続で上昇し、回復の兆しが見られる。

生産活動では、鉱工業生産指数が、前月比（季節調整済）では2ヶ月ぶりで低下し、前年比（原指数）では7ヶ月連続で低下した。生産指数（季調済）は食料品・たばこ、電子部品・デバイス等で低下し、89.8（前月比▲7.2%）と3ヶ月ぶりで前月を上回った。出荷指数（季調済）は、食料品・たばこ、電子部品・デバイス工業等で低下し、93.9（同▲2.9%）と4ヶ月ぶりで前月を下回った。在庫指数（季調済）は、電気機械、プラスチック製品、パルプ・紙・紙加工品等が低下し、71.6（同▲10.3%）と2ヶ月連続で前月を下回った。なお、全国の生産指数（季調済）は、93.6（同+0.6%）と5ヶ月連続で上昇した。大口電気使用量は、主力の機械等で減少し、10ヶ月連続で前年を下回った。

建設では、公共工事請負金額は、市町村が大幅に増加したが、全体では67億43百万円（前年比▲21.5%）と14ヶ月連続で前年を下回った。新設住宅着工戸数は、持家（分譲住宅含む）は前年を上回り、全体では183戸（同+2.8%）と2ヶ月ぶりに前年を上回った。

個人消費では、県内3百貨店売上高（前年比▲5.0%）は、衣料品、身回品等で減少し、6ヶ月連続で、スーパー（同▲4.3%）は2ヶ月ぶりで、ホームセンター（同▲3.4%）は2ヶ月連続で、家電量販店（同▲30.7%）は4ヶ月ぶりで前年を下回った。新車販売台数（同▲24.3%）は、11ヶ月連続で前年を下回った。

雇用情勢は、新規求人数が2ヶ月ぶりで、新規求職者数も2ヶ月ぶりで前年を上回り、新規求人倍率（季節調整値）は1.14倍となった。有効求人倍率（季節調整値）は0.68倍と2ヶ月連続で0.7倍台を下回った。雇用保険受給者実人員は21ヶ月ぶりで前年を上回り、雇用調整助成金計画届受理状況（休業対象）は207事業所、3,803人（前年比+12.8%）と2ヶ月ぶりで増加した。

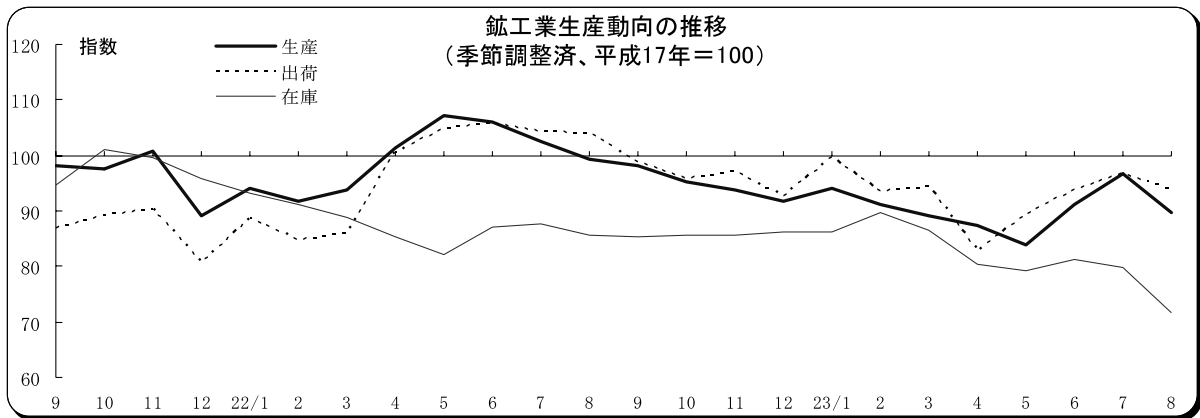
企業倒産は、5件で756百万円（前年比件数で+4件、金額で+656百万円）。大口倒産（負債額1億円以上）は2件だった。

# 生 産

## 【鉱工業生産動向】

8月の鉱工業生産動向は、季節調整済生産指数が、金属製品、パルプ・紙・紙加工品等で上昇したが、食料品・たばこ、電気機械、電子部品・デバイス等で低下し、89.8（前月比▲7.2%）と3ヶ月ぶりで前月を下回った。出荷指数は、金属製品、パルプ・紙・紙加工品等で上昇したが、食料品・たばこ、電気機械、電子部品・デバイス等パルプ・紙・紙加工品等で低下し、93.9（同▲2.9%）と4ヶ月ぶりで前月を下回った。在庫指数は、食料品・たばこ等で上昇したが、電気機械、プラスチック製品、パルプ・紙・紙加工品等で低下し、71.6（同▲10.3%）と2ヶ月連続で前月を下回った。

原指数（前年比）では、生産指数は86.2（前年比▲7.4%）と7ヶ月連続で、出荷指数は92.8（同▲7.5%）と5ヶ月連続で、在庫指数は73.4（同▲16.2%）と21ヶ月連続で前年を下回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)													全 国 鉱 工 業 生 産 17年= 100	
鉱 工 業		金 属 製 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 たばこ	指 数		
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
前 年 比		前 年 比												
19年	100.2	—	▲ 6.9	▲ 5.4	3.2	▲ 5.6	▲ 9.5	▲ 6.7	▲ 34.5	6.7	4.1	▲ 4.8	▲ 9.8	2.8
20年	93.9	—	▲ 6.3	▲ 4.4	▲25.6	6.1	×	▲ 0.9	▲ 9.2	▲ 1.7	▲ 2.2	▲ 5.2	1.4	▲ 3.4
21年	85.4	—	▲ 9.1	▲22.0	▲30.4	▲ 6.4	×	▲29.9	▲13.2	▲12.4	▲15.4	▲21.6	4.3	▲22.4
22年	97.5	—	14.2	▲14.9	48.1	0.9	×	50.9	21.2	▲ 5.6	9.3	10.0	▲11.3	16.4
8	99.4	▲ 2.9	10.0	▲11.3	54.8	▲12.1	×	31.8	26.0	▲10.5	13.3	6.8	▲20.6	15.5
9	98.1	▲ 1.3	7.0	▲22.0	77.3	▲12.6	×	27.2	17.6	▲ 8.0	0.3	▲ 1.0	▲17.4	12.1
10	95.1	▲ 3.1	▲ 1.9	▲23.7	33.8	▲ 4.5	×	24.9	7.2	▲16.5	▲ 5.6	9.0	▲19.2	5.0
11	93.8	▲ 1.4	▲ 3.4	▲16.7	59.3	▲ 8.6	×	13.2	14.6	▲ 7.1	▲12.9	23.4	▲ 7.3	7.0
12	91.8	▲ 2.1	1.0	▲18.3	49.6	2.5	×	9.2	0.2	▲ 4.1	4.1	11.2	▲ 2.7	5.9
23.1	94.0	2.4	2.9	▲13.7	▲ 6.5	▲ 3.8	×	8.7	▲13.6	▲16.6	3.6	5.1	▲ 3.9	4.6
2	91.3	▲ 2.9	▲ 0.5	▲16.1	9.2	0.5	×	5.4	▲11.8	▲11.0	▲ 2.4	1.3	2.1	2.9
3	89.1	▲ 2.4	▲ 4.9	▲ 7.1	▲12.2	13.1	×	▲16.2	▲18.5	▲29.8	▲ 0.5	▲ 3.5	15.0	▲13.1
4	87.4	▲ 1.9	▲15.9	▲ 1.4	▲22.8	1.9	×	▲34.9	▲13.1	▲31.6	▲10.0	▲13.6	6.7	▲13.6
5	83.8	▲ 4.1	▲19.8	▲ 9.8	▲18.2	▲ 8.6	×	▲25.7	▲ 8.5	▲40.4	65.3	3.7	13.9	▲ 5.5
6	91.3	8.9	▲13.7	▲ 3.7	▲27.2	3.2	×	▲33.9	▲ 8.0	▲41.9	▲ 0.8	▲ 3.9	32.7	▲ 1.7
7	96.8	6.0	▲ 7.8	▲ 7.7	▲25.9	▲ 2.5	×	▲34.5	▲ 8.6	▲42.8	▲ 6.7	▲ 4.7	18.4	▲ 3.0
8	89.8	▲ 7.2	▲ 7.4	11.3	▲28.0	▲34.5	×	▲26.2	▲ 8.4	▲40.1	▲ 2.7	2.7	19.4	0.4
23年8月の指数(季節調整済)	89.8	—	—	59.2	75.5	63.5	×	73.1	48.8	48.6	98.0	64.9	90.3	90.5

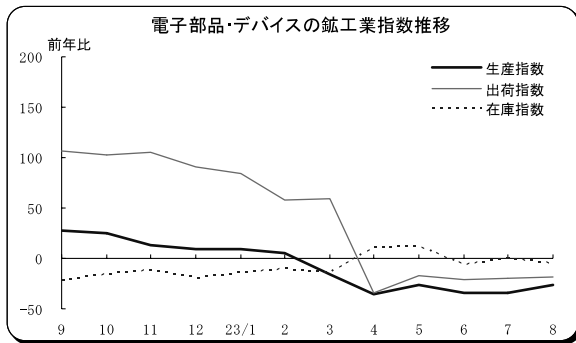
※pは速報値、rは修正値

# 生 産

## 【電子部品・デバイス】

～生産指数は6ヶ月連続で低下～

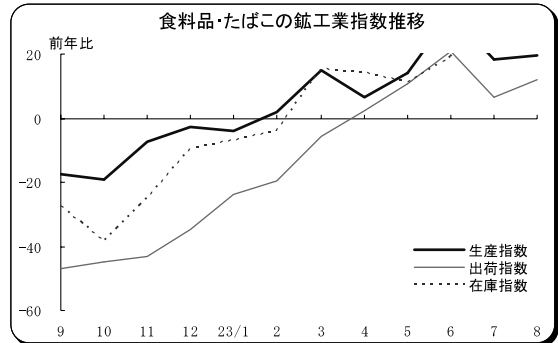
電子部品・デバイスの生産指数（原指数8月）は、半導体素子(その他の半導体素子等)、その他電子部品(バックライト)等で低下し、73.1（前年比▲26.2%）と6ヶ月連続で、出荷指数（原指数）は131.4（同▲18.7%）と5ヶ月連続で、在庫指数（原指数）は55.4（同▲5.3%）と2ヶ月ぶりで前年を下回った。



## 【食料品・たばこ】

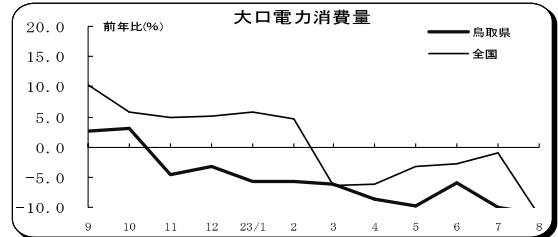
～生産指数は7ヶ月連続で上昇～

食料品・たばこの生産指数（原指数8月）は、その他食料品（ペットフード等）、冷凍水産食品、健康食品等で上昇し、90.3（前年比+19.4%）と7ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）は46.1（同+11.9%）と5ヶ月連続で、在庫指数（原指数）は120.0（同+58.1%）と6ヶ月連続で前年を上回った。



## 【大口電力消費量】10ヶ月連続で減少

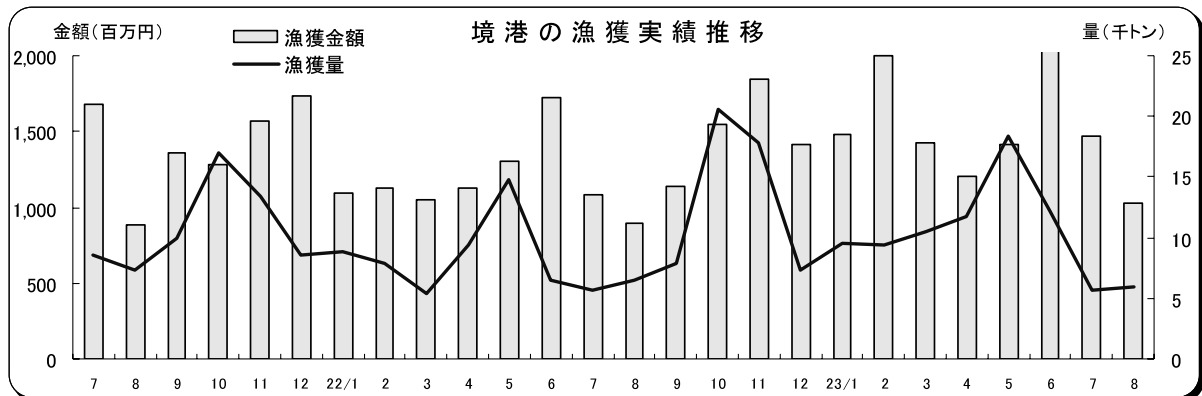
8月の大口電力使用量は、主力の機械（同▲21.6%）、パルプ・紙（前年比▲7.2%）と減少し、全体では同▲11.1%と10ヶ月連続で前年を下回った。全国の使用量は震災の影響から鉄鋼を除く主要業種で減少したことから同▲5.7%と6ヶ月連続で前年を下回った。



## 【水産業】漁獲量は減少し、漁獲金額は増加

境港の8月の漁獲量は5,980トン（前年比▲7.5%）と8ヶ月ぶりで前年を下回り、漁獲金額は10億30百万円（同+15.2%）と8ヶ月連続で前年を上回った。

水揚げを魚種別にみると、主力のアジは3,334トン（同+198.5%）と5ヶ月ぶりで、サバは141トン（同70倍）と2ヶ月連続で、片ロイワシは240トン（同+7.1%）と3ヶ月連続で前年を上回った。ウルメイワシは37トン（同▲82.5%）と2ヶ月ぶりで、その他は2,229トン（同▲54.6%）と4ヶ月ぶりで前年を下回った。尚、イカ、ベニズワイガニ、マイワシは漁獲がなかった。



# 建設

## 【公共工事】 請負金額、件数ともに減少

8月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が67億43百万円（前年比▲21.5%）と14ヶ月連続で前年を下回り、件数も215件（同▲4.0%）と16ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、国（同▲55.1%）、県（同▲25.9%）と前年を下回り、市町村（同+29.7%）は大幅に上回った。

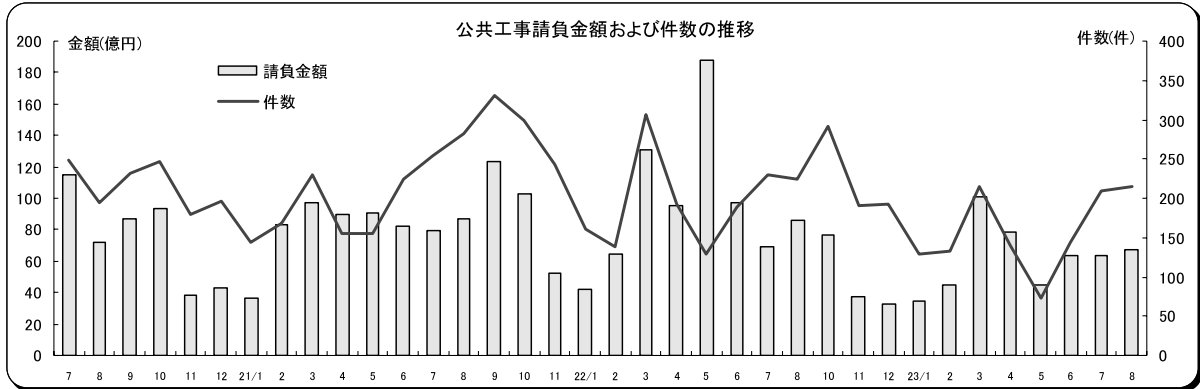
大型工事は、中国地方整備局発注の鳥取西道路古海トンネル工事（鳥取市、2億72百万円）、鳥取県発注の国道178号線改良工事（岩美町2億43百万円）、若桜町発注の若桜町立小中一貫校舎整備工

事（若桜町、2億64百万円）、大山町発注の中山地区拠点保育所建築工事（大山町、3億78百万円）他だった。

公共工事請負金額(平成23年4月～8月累計) (単位=億円、%)

発注者別	前年同期比		地区別	前年同期比		工種別	前年同期比	
	金額	件数		金額	件数		金額	件数
国	66.9	33.2	東部	137.5	51.3	土木建築	193.0	55.3
独立行政法人等	2.5	124.8	八頭	29.4	48.6	電気	80.6	78.3
鳥取県	137.5	76.1	中部	48.3	74.0	管	14.2	35.6
市町村	95.4	68.0	西部	86.4	70.8	測・調・設	11.1	59.0
その他	16.2	131.4	日野	16.9	80.2	その他	15.1	110.1
合計	318.4	59.4					4.4	37.3

資料＝西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



## 【住宅着工】 総数は2ヶ月ぶりで増加

8月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が183戸（前年比+2.8%）と2ヶ月ぶりで前年を上回った。

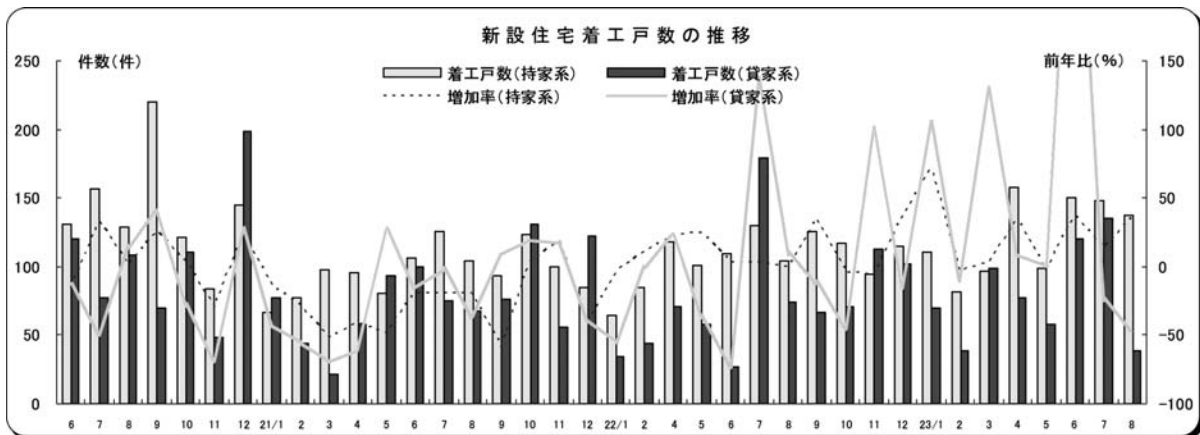
用途別では、持家は137戸（同+35.6%）と4ヶ月連続で、分譲住宅は7戸（同+133.3%）と2ヶ月連続で増加した。貸家（給与住宅を含む）は40戸（同▲45.9%）と2ヶ月連続で前年を下回った。

地区別では、全ての地区で持家は前年を上回った。米子市は貸家も前年を上回った。鳥取市、郡

部はそれぞれ貸家で前年を下回った。倉吉市、境港市は貸家での増減はなかった。

地区別新設住宅着工戸数(平成23年8月) (単位=戸、%)

	総数	前年同月比		持家	前年同月比		分譲住宅	前年同月比		貸家系	前年同月比	
		総数	増加率		持家	増加率		分譲住宅	増加率		貸家系	増加率
合計	183		2.8	137	35.6	7	100.0	39	▲46.6			
鳥取市	40	▲31.0		33	3.1	3	0.5	4	▲83.3			
米子市	80	63.3		50	92.3	2	100.0	28	27.3			
倉吉市	11	▲57.7		10	25.0	1	—	0	0.0			
境港市	14	75.0		14	75.0	0	—	0	—			
郡部	38	2.7		30	7.4	1	—	7	▲20.0			



# 消 費

## 【百貨店売上】 6ヶ月連続で減少

8月の県内3百貨店の売上高は、14億52百万円（前年比▲5.0%）と6ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、衣料品（同▲3.5%）、食堂・喫茶（同▲15.3%）は6ヶ月連続で、身回品（同▲14.4%）、家庭用品（同▲16.6%）は2ヶ月連続で、サービスその他（前年比▲30.8%）は2ヶ月ぶりで前年を下回った。雑貨（同+0.9%）は2ヶ月連続で前年を上回った。

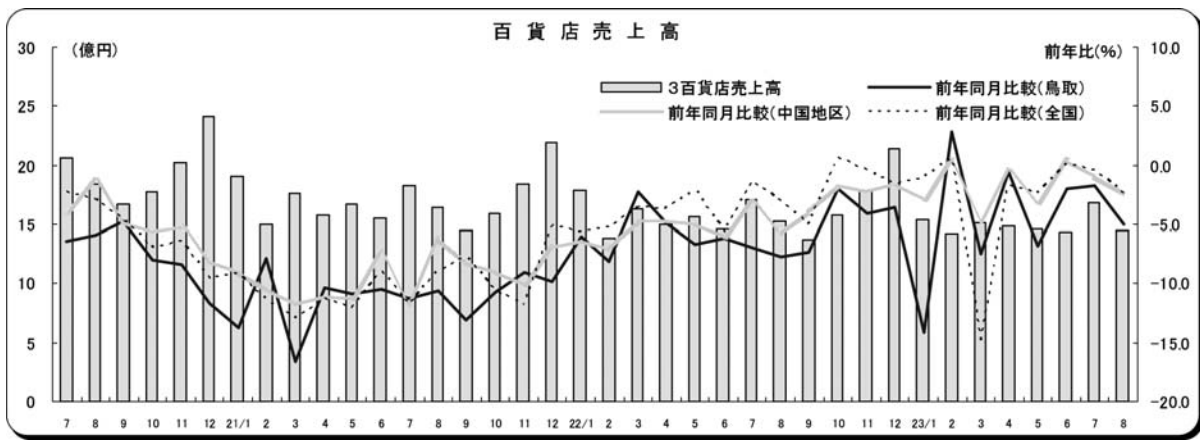
全国の売上高は前年比▲2.1%と、中国地区は同▲2.4%とともに2ヶ月連続で前年を下回った。

## 百貨店売上高

（単位=百万円、%）

	23年 8月	前年 同月比
合 計	1,452	▲ 5.0
衣 料 品	465	▲ 3.5
身 回 品	108	▲14.4
雑 貨	240	0.9
家 庭 用 品	82	▲16.6
食 料 品	484	▲ 1.6
食 堂・喫 茶	52	▲15.3
サ ー ビ ス 他	22	▲30.8

注：単位未満四捨五入



## 【自動車販売】 11ヶ月連続の減少。

8月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、震災後完成車メーカーが操業を再開しているが1,725台（前年比▲24.3%）と11ヶ月連続で前年を下回った。

車種別にみると、乗用車が765台（同▲34.6%）と12ヶ月連続で前年を下回った。内訳は、普通車が346台（同▲21.2%）、小型車が419台（同▲42.6%）と、ともに12ヶ月連続で前年を下回った。軽自動車は853台（同▲17.3%）と2ヶ月連続で前年を下回り、バスは4台（同+100.0%）と3ヶ月連続で、貨物車等は103台（同+32.1%）と2ヶ月連続で前年を上回った。

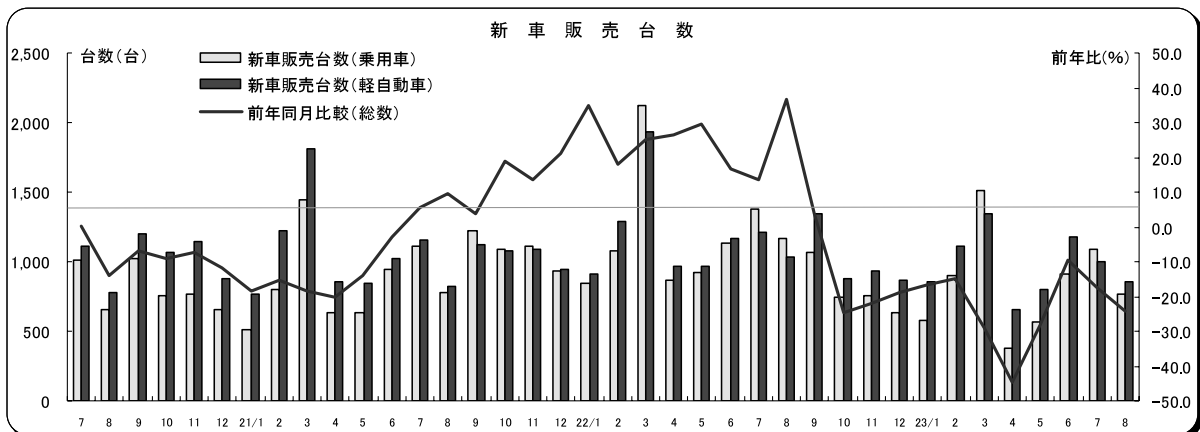
また、中古車は343台（同+9.6%）と3ヶ月ぶりで前年を上回った。

## 自動車販売台数

（単位=台、%）

	23年 8月	前年 同月比
新車合計	1,725	▲ 24.3
乗 用 車	765	▲ 34.6
普通車	346	▲ 21.2
小型車	419	▲ 42.6
貨物車等	103	32.1
バ ス	4	100.0
軽自動車	853	▲ 17.3
中古登録車	343	9.6

資料= 鳥取県自動車販売店協会



## 雇 用

～有効求人倍率は2ヶ月連続の0.6倍台～

8月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は4,026人（前年比+10.1%）と2ヶ月ぶりで前年を上回り、新規求職者数も3,026人（同+5.0%）と2ヶ月ぶりで前年を上回り、新規求人倍率（季節調整値）も1.14倍と前月（1.01倍）を0.13ポイント上回った。有効求人倍率（季節調整値）は0.68倍と前月（0.65倍）を0.03ポイント上回り2ヶ月連続で0.6倍台となった。

新規求人数の一般は、宿泊業・飲食サービス業（前年差+43人・前年比+35.8%）や医療・福祉（同+153人・+43.0%）等で増加したが、製造業（同▲10人・▲4.0%）等で減少し、2,399人（同+238人・+11.0%）となった。パートは、製造業（同+24人・+18.5%）、卸小売業（同+132人・+52.0%）等で増加し、1,627人（同+132人・+8.8%）と増加した。

雇用保険受給者実人員は3,614人（前年比+0.3%）と21ヶ月ぶりで前年を上回った。雇用調整助成金計画届受理状況（8月、休業対象）は207事業所、3,803人（前年差+432人・前年比+12.8%）と増加している。

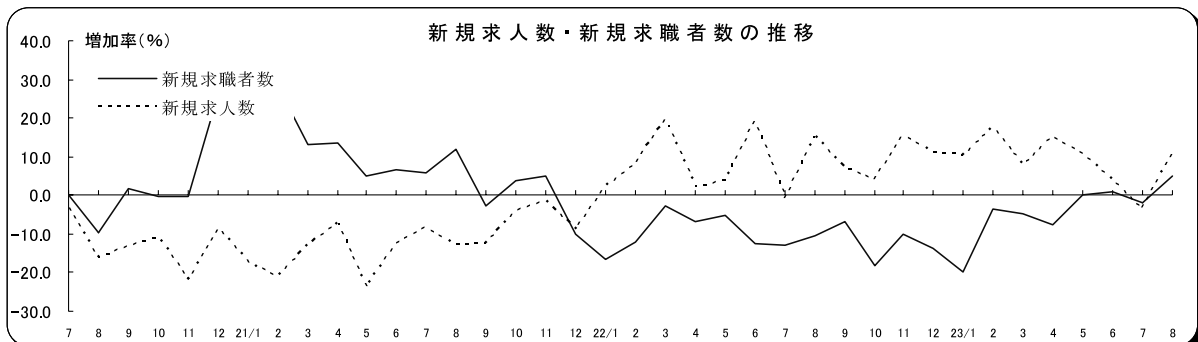
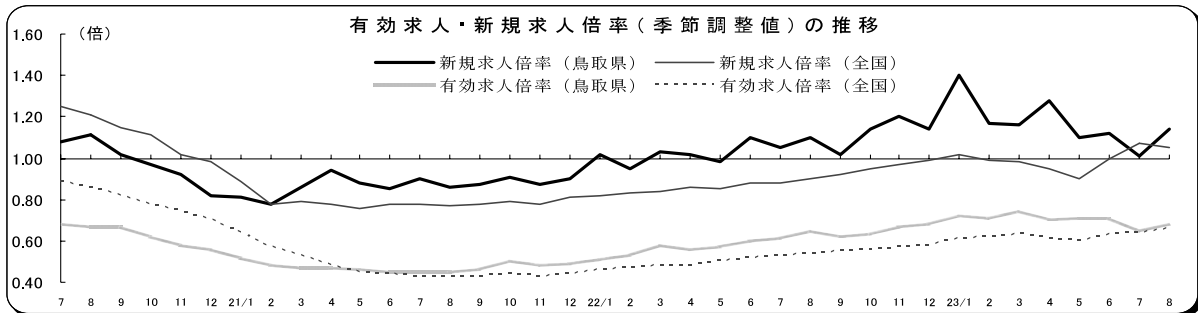
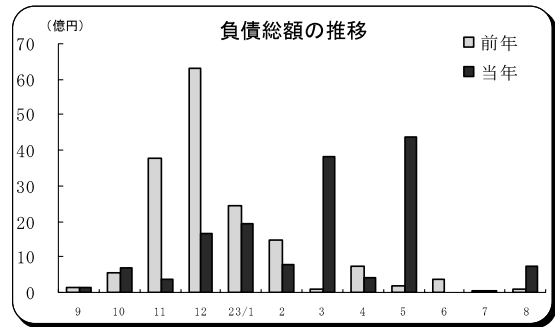
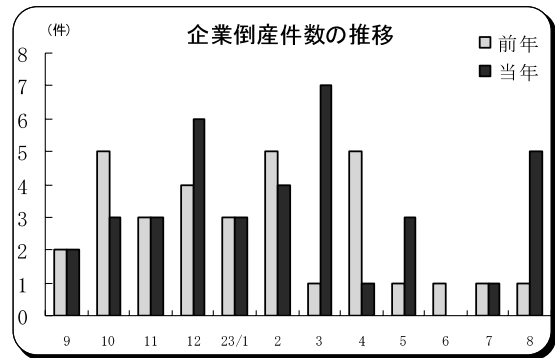
※先月の「経済動向」にて「雇用保険受給者実人数は2ヶ月連続で前年を下回った」としていましたが、出自の数字で修正があったため、「20ヶ月連続で下回った」が正当となります。お詫びして訂正いたします。

## 企 業 倒 産

～倒産件数、負債額ともに増加～

8月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、5件で756百万円（件数で前年比+4件、負債総額で同+656百万円）。前月との比較では、件数は4件増加し、負債総額は706百万円増加した。

大口倒産（負債額1億円以上）は2件だった。





## 国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電 力を除く 需)	建設工事 受注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百貨店 販売額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率および 基準貸付金利		長期プライムレート	
						輸 出	輸 入		実施日	利率	実施日	利率
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億 円	円/ドル
19 年	▲ 1.8	▲ 3.0	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3. 7. 1	5.50	21.11.10	1.85
20 年	▲ 4.1	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.11.14	5.00	21.12.10	1.65
21 年	▲ 2.4	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	3.12.30	4.50	22. 3.10	1.60
22 年	2.3	7.0	▲ 5.2	31.7	▲ 3.0	673,996	607,650	81.51	4. 4. 1	3.75	22. 4. 9	1.65
8	(7-9)	25.5	0.0	28.8	▲ 3.0	52,079	51,239	84.24	7. 4.14	1.00	22. 8.10	1.40
9	0.9	4.1	▲ 15.0	21.2	▲ 5.0	58,409	50,524	83.32	7. 9. 8	0.50	22. 9.10	1.45
10		6.9	▲ 5.6	13.5	0.6	57,241	49,057	80.68	13. 1. 4	0.50	22.10. 8	1.30
11	(10-12)	12.9	▲ 5.3	10.9	▲ 0.4	54,398	52,807	84.03	13. 2.13	0.35	22.11.10	1.40
12	▲ 0.7	▲ 0.6	13.1	8.0	▲ 1.5	61,120	53,924	81.51	13. 3. 1	0.25	22.12.10	1.60
23. 1		5.6	▲ 10.7	7.3	▲ 1.1	49,703	54,497	82.04	13. 9.19	0.10	23. 1.12	1.50
2	(1-3)	11.5	19.5	6.6	0.6	55,890	49,387	81.68	18. 7.14	0.40	23. 2.10	1.65
3	▲ 0.9	9.1	▲ 11.0	▲ 2.0	▲ 15.0	58,612	56,749	82.84	19. 2.21	0.75	23. 3.10	1.60
4		▲ 0.2	31.4	▲ 10.4	▲ 1.8	51,566	56,215	81.60	20.10.31	0.50	23. 4. 8	1.70
5	(4-6)	10.8	25.5	▲ 6.9	▲ 2.4	p 47,608	p 56,145	81.60	20.12. 9	0.30	23. 5.10	1.55
6	▲ 0.5	17.7	6.0	▲ 0.7	0.1	57,755	57,069	80.42	20.12. 9	0.30	23. 6.10	1.50
7	▲ 0.5	3.8	5.7	0.0	▲ 0.2	57,818	57,094	77.59	20.12. 9	0.30	23. 7.10	1.50
8		2.2	9.3	▲ 0.7	▲ 2.1	53,575	61,328	76.58	20.12.19	0.30	23. 8.10	1.35
調査機関	内 閣 府		国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財 務 省		日 本 銀 行		みずほコーポレート銀行		

pは速報値、rは修正値 ※除携帯電話

## 鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

単 位	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			先 行 指 数	一 致 指 数	遅 行 指 数	総 数	前年比	大口電力	前年比	件 数	請負金額	前年比
			%			百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%
19 年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20 年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21 年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
22 年	587,772	216,298				3,977.6	4.6	947.3	4.4	2,461	98,783	2.0
8	587,981	216,144	75.0	37.5	41.7	377.8	10.8	86.9	3.1	224	8,587	▲ 1.2
9	587,979	216,256	37.5	12.5	33.3	380.1	18.5	83.5	2.7	216	6,676	▲ 45.9
10	587,772	216,298	12.5	37.5	41.7	314.1	4.9	84.2	3.0	291	7,701	▲ 25.4
11	587,683	216,413	75.0	37.5	33.3	300.9	0.5	73.8	▲ 4.6	190	3,717	▲ 28.8
12	587,481	216,507	r 75.0	50.0	r 66.7	316.8	0.1	74.2	▲ 3.2	193	3,267	▲ 26.0
23. 1	587,352	216,539	r 43.8	r 50.0	r 33.3	376.5	1.6	71.2	▲ 5.8	129	3,460	▲ 17.6
2	586,936	216,460	r 50.0	r 81.3	r 33.3	366.0	6.2	67.8	▲ 5.7	133	4,446	▲ 31.2
3	586,635	216,478	r 50.0	r 62.5	r 50.0	333.2	1.5	75.1	▲ 6.2	215	10,082	▲ 23.2
4	584,982	216,219	50.0	50.0	60.0	334.5	0.1	68.0	▲ 8.7	141	7,877	▲ 17.6
5	585,199	217,119	31.3	0.0	40.0	284.8	▲ 3.4	66.4	▲ 9.8	73	4,488	▲ 76.2
6	584,991	217,211	37.5	37.5	40.0	282.4	▲ 2.3	75.7	▲ 6.0	144	6,372	▲ 34.6
7	584,860	214,304	25.0	37.5	40.0	319.4	▲ 2.0	80.1	▲ 9.9	210	6,360	▲ 8.7
8	584,757	217,456				335.4	▲ 11.2	77.2	▲ 11.1	215	6,743	▲ 4.0
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1) 前 年 比	在庫指数 (注1) 前 年 比	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパ-売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給与を含む)		県内3 百貨店	前年比	県内13社	前年比 (既存店)
			戸	%	戸	%	戸	%	百万円	%	百万円	%
19 年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20 年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,088	▲ 6.9	39,883	▲ 0.7
21 年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,515	▲ 11.1	41,602	▲ 5.5
22 年	21.3	▲ 8.6	2,140	3.1	1,257	8.8	883	▲ 4.1	19,449	▲ 5.2	44,068	▲ 2.1
8	32.0	▲ 9.9	178	3.5	104	0.0	74	8.8	1,528	▲ 7.3	4,109	0.5
9	18.1	▲ 10.4	193	14.2	126	35.5	67	▲ 11.8	1,366	▲ 6.1	3,475	▲ 0.5
10	6.2	▲ 12.9	188	▲ 26.0	117	▲ 4.9	71	▲ 45.8	1,581	▲ 0.7	3,448	▲ 2.5
11	12.1	▲ 14.1	207	32.7	94	▲ 6.0	113	101.8	1,794	▲ 2.8	3,519	3.3
12	10.4	▲ 8.6	217	4.8	115	35.3	102	▲ 16.4	2,136	▲ 2.3	4,243	▲ 1.4
23. 1	13.9	▲ 7.5	180	83.7	110	71.9	70	105.9	1,536	▲ 14.1	4,023	▲ 3.3
2	10.1	▲ 1.7	121	▲ 6.2	82	▲ 3.5	39	▲ 11.4	1,421	2.8	3,369	3.1
3	9.9	▲ 2.7	196	43.1	97	3.2	99	130.2	1,506	▲ 7.5	3,210	r▲ 1.0
4	▲ 19.8	▲ 5.6	235	24.3	158	33.9	77	8.5	1,495	▲ 0.5	p 3,562	p▲ 1.9
5	▲ 12.5	▲ 3.5	157	▲ 1.3	99	▲ 2.0	58	0.0	1,462	▲ 6.8	3,484	▲ 0.8
6	▲ 11.4	▲ 6.6	270	98.5	150	37.9	120	344.4	1,437	▲ 2.0	3,498	▲ 0.1
7	▲ 9.8	▲ 8.9	283	▲ 8.4	148	13.8	135	▲ 24.6	1,676	▲ 1.8	3,684	1.1
8	▲ 7.5	▲ 16.2	181	1.7	145	39.4	36	▲ 51.4	1,452	▲ 5.0	3,932	▲ 4.3
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国経済産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 <sup>(注3)</sup>		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	%	台	%	台	%	17年=100	%	倍 (季節調整済)		17年=100	%
19 年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	100.6	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20 年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	102.5	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21 年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	101.4	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
22 年	12,717	13.3	13,491	6.0	4,397	▲ 1.0	100.0	▲ 1.4	1.05	0.60	91.3	▲ 4.8
8	1,169	49.9	1,031	25.7	313	4.7	98.4	▲ 1.5	1.10	0.65	91.2	▲ 4.8
9	1,070	▲ 12.7	1,342	19.1	378	8.3	98.6	▲ 1.4	1.02	0.62	90.9	▲ 5.1
10	739	▲ 32.0	874	▲ 19.1	376	2.5	98.7	▲ 1.3	1.14	0.63	90.5	▲ 5.6
11	753	▲ 32.2	936	▲ 14.0	340	20.1	98.7	▲ 1.2	1.20	0.67	91.0	▲ 5.4
12	636	▲ 32.1	864	▲ 8.6	373	4.5	98.5	▲ 1.2	1.14	0.68	90.9	▲ 5.3
23. 1	581	▲ 31.6	861	▲ 5.8	218	▲ 2.7	99.4	▲ 1.6	1.40	0.72	90.1	▲ 2.6
2	901	▲ 16.0	1,116	▲ 13.5	347	2.7	99.4	▲ 1.1	1.17	0.71	89.3	▲ 3.1
3	1,512	▲ 28.6	1,343	▲ 30.4	570	16.6	99.6	▲ 1.0	1.16	0.74	90.2	▲ 1.2
4	382	▲ 56.2	654	▲ 32.2	495	8.1	99.7	▲ 0.3	1.28	0.70	90.5	0.3
5	570	▲ 38.2	802	17.1	378	14.9	100.0	▲ 0.1	1.10	0.71	90.2	▲ 1.0
6	915	▲ 19.5	1,173	5.0	370	▲ 14.0	99.9	▲ 0.3	1.12	0.71	90.2	▲ 0.9
7	1,092	▲ 20.8	1,004	▲ 17.2	309	▲ 11.5	100.0	0.4	1.01	0.65	89.8	▲ 1.4
8	765	▲ 34.6	853	▲ 17.3	343	9.6	100.1	0.4	1.14	0.68		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食品を除く総合



鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)(注2)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	前年比 %	円	前年比 %	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,001	0.9	59,509	7.1	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,700	▲ 46.4	32,975	▲ 44.6	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
22 年	286,149	▲ 0.7	287,488	0.4	59,415	49.7	40,907	24.1	118,535	▲ 0.5	15,363	▲ 7.0
8	309,097	2.6	256,387	1.9	5,009	27.9	3,691	10.4	6,467	▲ 11.8	894	0.8
9	257,984	3.7	244,921	0.5	5,549	54.8	3,108	12.7	7,903	▲ 20.6	1,135	▲ 16.5
10	285,185	5.4	243,857	0.8	5,136	15.6	2,639	▲ 6.5	20,626	21.3	1,548	20.7
11	260,097	▲ 11.7	253,841	0.6	4,986	18.4	3,212	1.6	17,821	33.4	1,847	17.9
12	317,027	▲ 1.2	525,674	1.4	5,424	29.9	3,766	27.6	7,357	▲ 14.0	1,419	▲ 18.4
23. 1	347,963	34.3	238,828	▲ 0.9	4,644	15.7	3,821	▲ 2.1	9,472	7.2	1,477	35.0
2	264,038	16.8	239,809	1.4	5,125	16.8	3,309	37.8	9,376	19.7	1,995	76.5
3	262,242	▲ 18.1	241,064	0.9	5,625	6.2	4,761	37.0	10,526	97.4	1,424	35.6
4	279,309	▲ 6.7	24,808	▲ 0.6	5,844	13.8	3,982	5.0	11,719	25.2	1,204	6.4
5	236,283	▲ 22.4	239,568	▲ 0.5	4,403	▲ 3.0	3,700	2.6	18,363	24.1	1,409	8.3
6	234,322	▲ 13.7	395,505	7.9	5,243	11.6	3,779	▲ 19.1	12,140	85.1	2,517	45.6
7	244,252	▲ 24.4	348,030	▲ 1.6	5,318	1.4	4,091	55.0	5,648	0.0	1,471	35.7
8	269,982	▲ 12.7			5,357	2.8	6,133	19.2	5,980	▲ 7.5	1,030	15.2
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(社)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

※注2：美保(米子)空港を含む

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸出金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
22 年	20,040	2.7	11,172	0.7	302	▲ 49.3	328	▲ 51.8	32	▲ 49.2	8,365	▲ 58.3
8	20,001	2.5	11,154	0.7	46	2.2	31	▲ 28.2	1	▲ 80.0	100	▲ 56.1
9	19,745	2.6	11,168	1.4	9	▲ 83.6	4	▲ 94.5	2	0.0	117	▲ 26.9
10	19,795	3.1	11,115	1.0	9	▲ 79.1	2	▲ 95.1	3	▲ 40.0	701	26.1
11	19,871	3.2	11,087	1.0	27	▲ 59.7	9	▲ 84.0	3	0.0	390	▲ 89.7
12	20,040	2.7	11,172	0.7	9	0.0	4	▲ 82.3	6	50.0	1,677	▲ 73.5
23. 1	19,765	2.3	11,144	1.0	73	204.2	68	323.1	3	0.0	1,950	▲ 20.0
2	19,781	2.4	11,196	0.8	59	227.8	38	226.2	4	▲ 20.0	800	▲ 46.3
3	19,845	1.7	11,208	▲ 0.6	77	51.0	117	43.7	7	600.0	3,820	3720.0
4	20,222	4.0	11,005	▲ 0.7	43	22.9	45	▲ 28.0	1	▲ 80.0	400	▲ 46.2
5	20,399	3.3	11,029	▲ 1.4	82	134.3	75	37.5	3	200.0	4,360	2080.0
6	21,052	4.1	11,018	▲ 1.1	30	11.1	21	▲ 52.9	0	—	0	—
7	20,870	3.9	11,039	▲ 1.2	47	291.7	36	286.8	1	0.0	50	0.0
8	20,799	4.0	11,009	▲ 1.3	113	145.7	151	386.6	5	400.0	756	656.0
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 ( 3 市 ) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

# 経 済 日 誌

11年9月

## 鳥 取 県 内

- 1日 県が米子空港に誘致を進める格安航空会社、春秋航空（中国・上海市）の親会社、春秋国際旅行社の姜偉浩副社長が市場調査のため観光地を視察した。2日間の日程で鳥取砂丘やとっとり花回廊に足を運び、各地で担当者から説明を受けた。  
鳥取県産の農畜産物や加工品を集めたJAグループの販売拠点施設「地場産プラザ わったいな」の来店者数が、20万人に達した。6月18日の約2ヶ月半でのハイペースの到達となった。
- 8日 鳥取県は、23億8400万円の本年度一般会計補正予算案を発表した。雇用創出推進事業を盛り込んだほか、放射能調査対策や災害用機器の充実を図り防災体制を強化する。
- 9日 境港市の境漁港にベニズワイガニが初水揚げされた。  
菓子製造を手がける円山製菓（兵庫県香美町）が、鳥取市若葉台北6丁目の工場団地に製造工場を設けることが分かった。同社は首都圏、京阪神の百貨店などで営業を展開。来年6月の創業を目指し、地元を中心に50人程度の雇用を見込んでいる。
- 12日 鳥取県を直撃した台風12号で、県管理分の公共土木施設に28億円弱の被害が出ていることが県のまとめで分かった。また、14日には市町村管理分で17億円、農林水産被害が25億円、林道被害が約4億円と発表され、最終的には80億円を越える被害となった。
- 16日 鳥取県は、境港市の境港と韓国・釜山を結ぶ新たな国際定期コンテナ航路が21日に就航すると発表した。境港の釜山航路は4航路目で、車両が直接乗降できる初のRORO併用船。毎週水曜日に入出港し、釜山を出た翌日に境港に到着し、釜山には国内他港を経由して3日後に着くため、主に輸入向け航路となる。尚、実際の入港は台風の影響により2日遅れの23日となった。
- 20日 鳥取県や県内企業などが出資し、慶応大学のベンチャー「シムドライブ」（神奈川県）と共同開発した電気自動車（EV）「シム・レイ」の試験走行が、米子市日下の県産業技術センター機械素材研究所周辺で実施された。
- 26日 金型や家具の製造を手がけるテック（愛知県瀬戸市）が、鳥取市北村の東郷工業団地に電動バイクの製造工場を開設することが決まり鳥取県、同市と進出協定書に調印した。電動バイク3種類を来年4月から製造、全国展開する計画で、25人を現地採用する。

## 国内・海外

- 2日 財務省が発表した4～6月期の法人企業統計速報によると、金融・保険業を除いた全産業の設備投資は震災の影響で前年同期比7.8%減の7兆7145億円と4四半期ぶりに減少した。
- 6日 東京株式市場の平均株価は、前日より200円近く下落の8590円と、09年4月以来、約2年4ヶ月ぶりの安値で取引を終えた。欧米経済の先行き不安を背景に世界同時株安が再燃する恐れが高まってきた。また、26日には8400円を割り込んだ。
- 9日 内閣府が発表した4～6月期の実質GDP改定値は前期比0.5%減、年率換算では2.1%減となった。企業の設備投資がマイナスに転じ、年率1.3%減だった速報値から0.8%下方修正された。
- 15日 政府は、国民年金や厚生年金など公的年金の支給額を来年度から減額する検討に入った。景気に配慮して00年度から02年度までの物価下落時に据え置いた支給額を、14年度までに本来の水準に戻すことで歳出抑制につなげる。
- 16日 政府税制調査会は、東日本大震災の復興費用を補うための臨時増税の複数案を提示した。所得税と法人税に地方税の個人住民税を加える案などが示され、増税総額は11兆2千億円規模になるとした。尚、政府、民主党は27日に決定したが、政府が保有する日本たばこ産業（JT）株を2段階で全株売却することを見込み、9兆2千億円に圧縮することを目指すとした。
- 20日 政府は、円高を受けた総合経済対策の基本方針（中間報告）を公表した。産業空洞化の防止と雇用支援、中小企業の資金繰り支援が柱。「節電エコ補助金」の創設も盛り込み、11年度第3次補正予算に入れる。
- 22日 20ヶ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議は、ワシントンで開催され、欧州の金融不安が世界的な危機に発展するのを防ぐため、各国が「力強く協調し国際的に対応することを確約する」との緊急共同声明を採択し閉幕した。
- 30日 政府は、12年度予算の概算要求を締め切った。一般会計に対する各省庁の要求総額は99兆円規模となり、過去最大だった11年度の96兆7465億円を更新した。東日本大震災や原発事故による被害からの復旧・復興関係の要求額は3兆円台半ばとなった。